

地域おこし協力隊が行く!

2021.6
Vol.49

5月に新しく就任しました!

NEW★^{よねだ なおと}米田 直人隊員 (観光地域づくり支援)

初めまして。東御市を知ったきっかけは、5年前に東御産のワインを飲んだことがきっかけです。日本でこんなに美味しいワインが作れるのか、と驚きました。そしてどんな場所なんだろうと興味を持ち、この地を訪れたところ、青い空や澄んだ空気、連なる山々の景観に圧倒されました。一瞬でこの地が好きになりました。そして、東御の素晴らしさを全国や世界に発信する仕事がしたいと思うようになり、隊員を志望しました。コロナ禍



この地のテロワール(自然環境)に惹かれて

で沈みがちな世の中ですが、東御産のワインで多くの人々を元気に、笑顔にしたいと思っています。普段はワイン&ビアミュージアムにいますので、是非お越しください。

NEW★^{なかの あつし}仲野 厚司隊員 (観光地域づくり支援)

5月から海野宿の滞在型交流施設「うんのわ」に勤務しております。

20数年間、金融系シンクタンクでプロジェクトマネジメントの仕事に携わった後、起業家を目指し活動しておりましたが、軸となる素材を持たないまま新規事業を起こすことの難しさを痛感していたところ、「うんのわ」を素材として地域づくりを推進したいという今回の募集に巡り合い、迷わず応募しました。



趣味の登山中のワンショット

江戸時代、明治時代の風情をそのまま残す海野宿は、観光素材として非常に素晴らしい所です。「うんのわ」を拠点に海野宿を盛り上げ、地元の人にも親しまれ、市外から訪れるリピーターも増える活気ある観光地にしていきたいと思っています。

NEW★^{やまむら けんじ}山村 健司隊員 (観光地域づくり支援)

セミリタイア後の田舎暮らしを視野に 近い将来を見据えて移住計画を練っていたのですが、コロナ禍が背中を押してくれる結果となり、夢であったワイン造りへも一歩近づくことが出来たのかな? と思っております。

京都ではほとんど認知されていない東御市ですが、その素晴らしい自然や歴史を関西弁で広めて行こうと思っています。私個人の力など知れていますが、協力隊最高齢(56歳)の経験を活かすべく、骨を埋める覚悟で任務に当たって参ります。



2020年2月 裏千家 初釜でのものです

この雄大な自然の下、新しい環境下で沢山のひとと良い出会いを求め、そして沢山の化学反応を起こしていきたいと思います。

隊員通信

畑中 麻貴子 (観光プロモーション支援)



昨年のつつじ平の様子。清々しい空気の中、なかなかに雄大な山々を眺めることができます。

例年6月中旬～7月初旬は湯の丸高原のレンゲツツジが見頃を迎えます。国の天然記念物(昭和31年5月15日指定)である約60万株のレンゲツツジが山肌を朱赤に染めあげる「つつじ平の群生」は圧巻です。また、この時期ならではの景色として「牛の放牧」も併せて見ることができます。昨年訪れた際は、大きな牛がのんびりと過ごす様子を間近に見ることができ、とても可愛かったです。

※6/18～7/4の期間中はつつじ平へのアクセスに便利な第一リフトも運行しています。

杉田 夕子 (地域づくり移住定住支援)

お知らせ: 5月をもって地域おこし協力隊を退任いたしました。取材でお世話になった方や地域の皆さまにはあたたかいご支援とお心遣いに感謝申し上げます。ありがとうございました!

編集担当・地域おこし協力隊 小林